

カンキツ温州萎縮病 (SDV) に対する感染防止対策

SDVが樹体内に入ると除去することはできない。
ほ場に持ち込まないように注意することが最も大切。

○感染を防ぐために

①健全な穂木や苗木を使用する。

症状が現れていなくても、ウイルス類に感染している場合があるので、検定を受けた母樹から採取された穂木を使用する。

②被害の大きい樹は伐採・抜根する。

③土壌伝染することがあるので、改植時には残渣を丁寧に取り除き、土を入れ替えるなどの対策を実施する。

葉の症状

紅まどんな



せとか



清見



- 症状からは正確な感染の確認はできないため、遺伝子診断などを行う必要がある。
- はさみなどの器具を介しての感染はしない。
- 土壌伝染の詳しい経路はよくわかっていない。